

## ほうまん川浄化センター見学

重光 花音

小郡市立 東野小学校

私は、浄化センターはよごれた水をきれいにする所だと知りませんでした。

浄化センターの外にはちんでん池があつて、一時間でどろなどのおでいをしずめていることも知りました。そして、川の水と処理水と手洗いをくらべると川の水が一番にごつていて手洗い水が一番きれいでした。わたしは、川のきたない水を約十三時間かけて手洗い水のよくなきれいな水にしていることが分かり、すごいなと思いました。また、かつせいくんが7時間かけてしずんでいってほとんどうめいにちかい水ができることも知りました。わたしはDVDを見てかつせいくんがおでいを食べておなかいっぱいになると、くつついてしずむということがおもしろかったです。また、DVDを見て、下水道の雨水かんという所があつたのを知つて、雨水をながす所があつたからしんすいなどを防げたんだなと思いました。そして、下水道には、光ファイバーが通つていたことも知りました。それから下水道のよごれた水をきれいにすることと、せいけつで住みよい町にすること、川や海、湖などの自然を守り、大雨によるしんすいを防ぐという四つの役わりがあつてびっくりしました。なので安心してきれいな町に住むことができるんだなと思いました。そして、きれいになった水に、ねんのためしようどくしていたことが分かり、安心安全な水を私たちは当たり前のように使っているんだなと思いました。わたしは、下水道のような

しせつがなかったら、きつと大雨によるしん水が防げないので道路は水びたしになり、よごれた水たまりをなくしてせいけつで住みやすい町にできなくなるのでそんなしせつがあるから自然も守れて安心できる町に住めるんだなと思いました。それから、雨水かんがあり、そこは雨水を流したりする所だと分かりました。

お話の最後に、浄化センターのみなさんがわたしたちに、「トイレにトイレットペーパー以外とけない紙などを流さないでください。」ということと、「水道に油を流したりするとつまったりするのでちよくせつ流さないでほしいです。」というおねがいをしていました。わたしは、油をそのまま流したりしないよう、油を水でうすめてから水道に流そうと思いました。また、これからもトイレにはトイレットペーパーだけ流すということをつづけていこうと思いました。

わたしは、これらのことが分かつて、浄化センターでよごれた水をきれいにしてくれているので安心安全な水が使えるからこれからは、もつとかんしゃして水を使うために水を出しっぱなしにしないことや、のこり湯を使ってせんとく物などに利用したりして節水して少しでも協力していきたいなと思いました。